

# 人に寄り添い、人を高める技術 一人間拡張

主催 (公財)千葉県産業振興センター 東葛テクノプラザ 共催 千葉県

2022 6/8 (水) 13:30~16:30 (施設見学含む)

センシング、VR・AR、ロボティクス、バイオメカニクス、知覚・認知心理学、サービス工学、デザイン等の技術を人間拡張技術として融合し、介護負担低減、運動機能向上、技能スキル向上を目指す研究について紹介します。

講師および次第 (敬称略)

## 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 柏センター

人間拡張研究センター紹介	持丸正明	研究センター長
VRプラットフォーム話題提供	大山潤爾	主任研究員
高精度マーカーの話題提供	田中秀幸	研究チーム長
温度発電素子の話題提供	駒崎友亮	研究員

意見交換	持丸正明	研究センター長	総括研究主幹
	牛島洋史	副研究センター長、蔵田武志	

定員 10名

参加費 無料

締切 2022年5月10日(火)  
FAXまたはE-mailにてお申込みください。

### お問合せ・お申込み先

(公財)千葉県産業振興センター

東葛テクノプラザ 研究開発課 安原

☎ 04-7133-0139

Fax 04-7133-0162

E-mail [salon@ccjc-net.or.jp](mailto:salon@ccjc-net.or.jp)

### 場所

## 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 柏センター

柏市柏の葉6-2-3  
東京大学柏II  
キャンパス



つくばエクスプレス「柏の葉キャンパス」駅より 徒歩約15分  
JR常磐線「柏」駅より  
東武バス[西柏01][西柏02][柏44]乗車、「柏の葉高校前」下車

### 【新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願い】

- ・ご来場の際は必ずマスクの着用および備え付けの消毒液での手指消毒をお願いいたします。
- ・ソーシャルディスタンス確保にご協力ください。

## 参加申込書 (出・欠) ←下記の職・氏名をご記入のうえ、出・欠いずれかを○で囲んでください。

企業名 \_\_\_\_\_ 住所 〒 \_\_\_\_\_

職・氏名 \_\_\_\_\_

事前質問・要望(取り上げて欲しいシーズ等) \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_ お車のご利用 有 ・ 無  
お車ご利用の方には別途案内図をお送りします。

E-mail \_\_\_\_\_ ヘッドライン登録  
融資制度や助成金などの支援情報、セミナーや商談会などのイベント情報など、  
中小企業の皆様に役立つメールマガジン「千葉県産業情報ヘッドライン」を無料で  
毎週配信しています。登録ご希望の場合は「ヘッドライン登録」を○で囲んでください。  
【千葉県産業情報ヘッドライン】登録をご希望された方には、東葛テクノプラザ発行の  
メールマガジン【東葛テクノプラザメールマガジン】を配信させていただきます。

参加目的 今後の連携を検討 講師・参加企業との交流 情報収集 その他( )

■ 会社のプロフィール

業務内容 \_\_\_\_\_ 得意技術 \_\_\_\_\_

## 人に寄り添い、人を高める技術 — 人間拡張

産業技術総合研究所 人間拡張研究センター  
研究センター長 持丸 正明

人間拡張研究センターでは、情報技術やロボット技術を活用したウェアラブル（装着できる）さらにはインビジブル（身につけていることを意識しない）なシステムを研究対象としている。これらのシステムの装着・利用によって、人間単独の時よりも能力を拡張することはもとより、その継続使用によって人間自身の能力も維持・増進できるようにする。そして、それらが社会で継続的に使用され、新しい産業基盤になるような状況を目指している。

人間拡張研究センターは、人間拡張という新しい技術によって、人間が本来持つ能力の維持・向上（体力、共感力、伝達力など）、生活の質の向上（満足度、意欲など）、社会コストの低減（医療費、エネルギー、未使用製品などの低減）、産業の拡大（製造業のサービス化の推進、IoTを用いて生活データを蓄積し、AIで価値ある知識とする知識集約型産業の創出）を目指す研究センターである。このために、人間拡張研究センターには、人に寄り添えるセンサ・アクチュエータデバイスの研究者、ロボット技術の研究者から、人の身体力学や感覚・認知科学の研究者、産業化に必要なサービス工学や統合デザインの研究者が集まります。

人間拡張研究センターの活動は、東京大学・柏IIキャンパス内の産総研・柏センターで行われている。東京大学や隣接する千葉大学、あるいは、国立がん研究センターとの連携を活かして研究を進めている。柏の葉地区が大型のショッピングモールや住宅地が密集する新興地区であるという地の利を活かし、開発に関わった不動産業者をはじめ、地域住民の皆さんの協力を得て、人間拡張技術を中核とした新しいサービスビジネスの社会実装研究を進めている。

